



まなざし



5月号

5月は体育祭に「いどむ」

新年度が始まって3週間が過ぎました。八百津町内での新型コロナウイルスの感染者数も落ち着きを見せ、学校生活も大きな混乱もなくスタートをきることができました。朝のさわやかなあいさつに始まり、朝読書の静寂の中で皆が心を落ち着かせ、その後授業に集中して入っていくことができます。掃除中には膝をついて黙々とていねいに床をふくなど、これまで築き上げてきたものが、しっかりと受け継がれていることがわかります。朝の登校から放課後の部活動まで、中学生の1日はとても忙しいですが、どんな状況であっても、当たり前のことのできる八百津中学生の素晴らしさが存分に感じられる4月でした。

さて、5月は八百津中最大行事の一つ、体育祭に生徒たちは「いどみ」ます。例年秋に行ってききましたが、熱中症の心配や修学旅行等の宿泊研修の時期との兼ね合いで、今年度より5月に実施することになりました。新学期が始まって早い時期ですが、生徒会を中心に着々と準備を進めてきました。4月28日には結団式が行われ、生徒会スローガンや取組について執行部から提案があり、その後は、各団に分かれて、団リーダーからスローガンや約束について話がありました。どちらの団も、この体育祭に懸ける意気込みを熱く語り、団員の士気の高まりを感じました。

<生徒会スローガン>

開花

一人一人が個性を出しながらも、同じ目標に向かって団や学級でまとまりをもち、最後には開花した花のように全員が活躍し、輝く

<青団スローガン>

雲外蒼天

雲よりも高く上を目指して、困難や試練を努力して乗り越えていけば、その先には青空（優勝）が待っている

<赤団スローガン>

赤龍

赤龍のように強い生命力で、団一丸となって勝ちにこだわり、互いに認め合いながら力を発揮する

体育祭の種目は、大縄跳び、多人多脚（THE BLUE SHEETS）、学級対抗リレー、団対抗選抜リレーの4つです。選抜リレー以外は学級対抗ですので、各学級で作戦を立て、工夫を凝らしながら練習を積み重ねていき本番を迎えます。体育祭練習は、5月10日（火）より始まりますが、熱中症など生徒たちの体調に十分配慮しながら進めていきたいと考えています。ご家庭でも、天気等をご確認の上、湯茶や着替え、タオル等の準備をお願いいたします。

なお、先日お知らせしましたように、今年度の体育祭の参観は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一昨年度と同様に、3年生保護者1名のみといたします。大変申し訳ありませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。